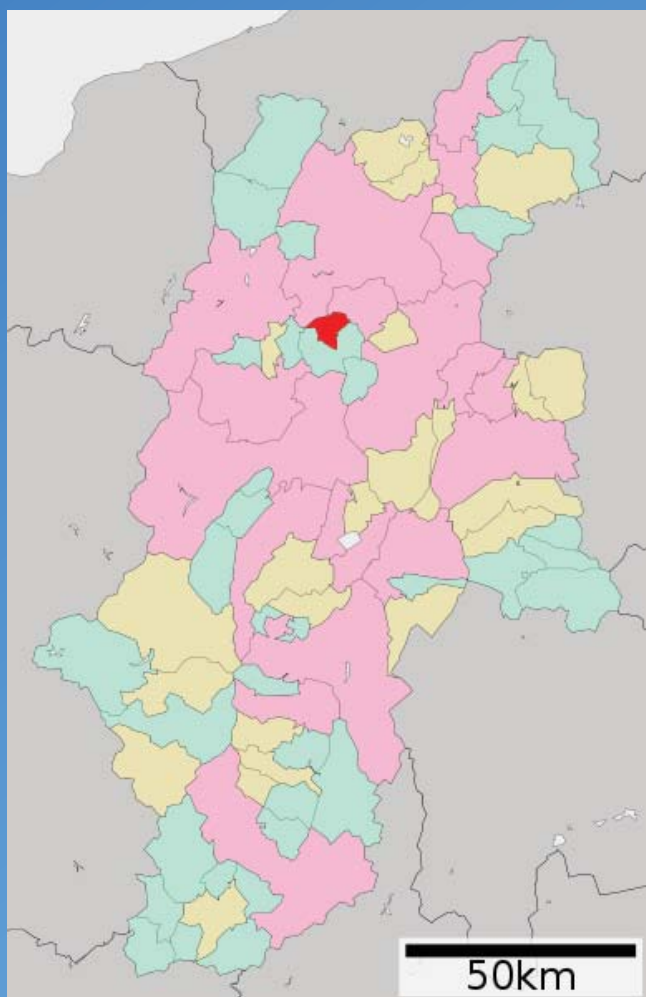


# 芦澤の砂防



長野県東筑摩郡麻績村



長野県東筑摩郡

## 麻績村(おみむら)

人口：2,764人 (9/1現在)

面積：34.38km<sup>2</sup>

標高：621m (聖高原駅)

700m (芦澤)

村の木：コブシ

村の花：カタクリ

村の鳥：カッコウ

根尾区：17世帯 50人

登録有形文化財

あし ざわ いし づみ えん てい

# 芦澤石積堰堤

芦澤には明治20年につくられた4基の石積堰堤があります。

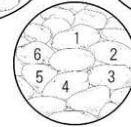
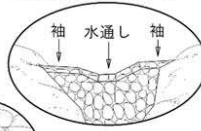
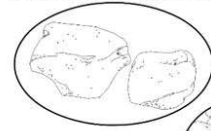
この4基の石積堰堤は、明治期前半における砂防事業の貴重な遺産であるとして、平成26年(2014年)10月7日に登録有形文化財(建造物)に登録されました。

芦澤の砂防工事には村民も人夫として雇われました。石積堰堤には安山岩の野面石が使用されており、当時は1トンもの巨石を運ぶため馬にソリを引かせて天神坂を越えていたと推測されています。

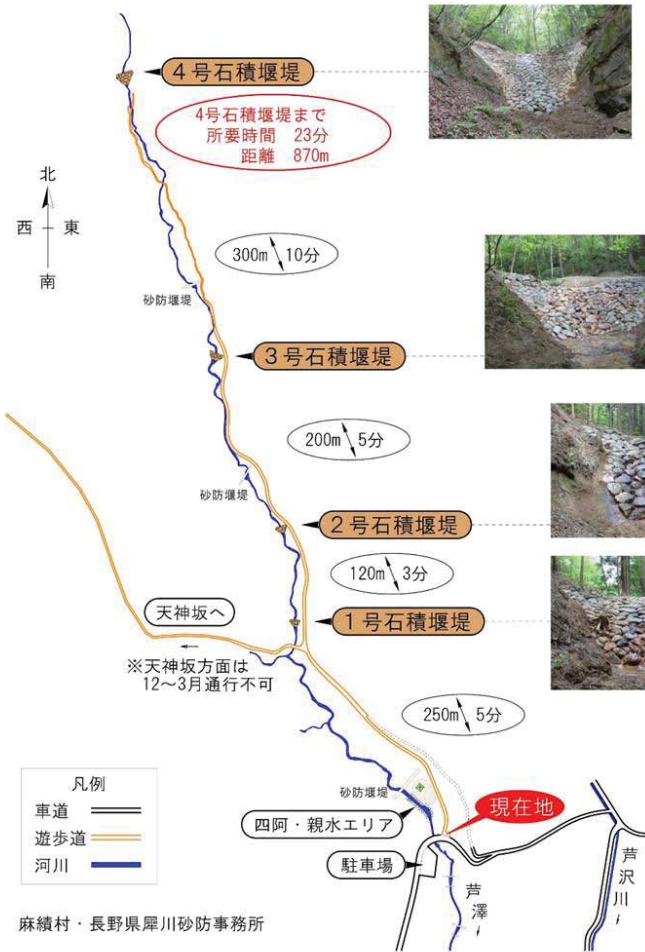
土砂災害から流域の人びとの暮らしを守るために築かれた芦澤の石積堰堤は、現代もその役割を果たしています。

堰堤に使用しているのは野面石(加工していない自然の石)

水通しと袖部を持つ近代的な堰堤スタイル



1つの石を6つの石で取り囲む「六つ巻き」と呼ばれる工法



## 石積堰堤の状況(2号堰堤)



近代的な堰堤と同様の形状

H=3.8m

L=12.3m

下流勾配33度

野面石数250個

六つ巻

# 芦澤石積堰堤の経緯

- 平成18年 堰堤周辺の環境整備作業実施  
(犀川砂防建設業協同組合、犀川砂防事務所、麻績村、根尾区等40  
余名参加)  
以降、地元根尾区により維持保全活動を継続
- 平成24年 麻績村こども議会において遊歩道設置の提案
- 平成25年 地域発元気づくり支援金を活用し、約900mの遊歩道整備  
防災遺産シンポジウム「芦澤石積堰堤と安全な地域づくり」を開催
- 平成26年 国の登録有形文化財に登録
- 平成28年 第1回及び第2回芦澤砂防計画検討委員会開催  
整備計画に基づき工事用道路の拡幅改良工事に着手
- 平成29年 第3回芦澤砂防計画検討委員会開催
- 平成30年 砂防施設整備のため周辺の測量設計を実施中

①砂防遺産シンポジウム



②第3回芦澤砂防検討委員会



③地元根尾区による手製案内図設置

パンフレット  
「麻績村芦澤の石積堰堤」より



名称 芦澤第一号石積堰堤  
芦澤第二号石積堰堤  
芦澤第三号石積堰堤  
芦澤第四号石積堰堤

種別 治山治水、土木構造物  
年代 明治 20 年 (1887)  
登録告示年月日  
平成 26 年 (2014) 10 月 7 日

登録基準  
国土の歴史的景観に寄与しているもの  
所在地 長野県筑摩郡麻績村麻字芦澤  
所有権者 長野県

国の登録有形文化財  
おみむらあしざわ いしづみえんてい  
麻績村芦澤の石積堰堤  
芦澤第二号石積堰堤  
信濃川水系麻績川流域の芦澤に築かれた砂防堰堤。堤長一〇メートル、堤高四・二メートルの石積堰堤で、最大径一メートル程の野面石を法勾配一割五分の被勾配で積み上げて築く。旧状を良好に保持し、信濃川水害砂防の歴史的景観に寄与している。 国指定文化財（国指定第一号）